

## 「推進委員会の提言（案）」の修正等について

|   | 資料 2 8 の修正等   | 修正等に関する意見  |
|---|---|--|
| 1 | <b>修正なし：一覧表</b><br>参考意見等を付ける  | 参考意見等は付けた方がよい  |
| 2 | <b>修正なし：全体</b><br>全ての表現を見直し、根本から組み立てなおすこととなるため  | 難しい言葉が多い   |
| 3 | <b>修正：一覧表 5 / 1 2</b><br>「運用段階において、評価により良かったところだけが取り上げられ、一部住民のニーズにより安易に事務事業を継続したり、事務選択や優先順位付けが適正に行われなかったりということが生じないように注意が必要であり、良い評価だけではなく、クレーム、問題点のチェックやその対応などにも活用する必要がある。」を、「運用段階においては、住民のために行政がやるべき仕事は何かを常に考えながら取り組む必要がある。いたずらに、評価点にだけこだわるべきではない。」に修正 | 評価基準がまずできて、そして評価委員会というのが機能する。そのためには行政の仕事はどうかということをはっきりさせ、この提言の中に加えていかなければいけない<br><br>提言は、基本的なことをまとめるべきであり、細かいことをまとめても、実施するのは別の機関となるので、これだけの人数で集約して全体を提言することは難しい。基本的に間違っていない方向性を示す提言はいくらやってもかまわない。あそこが悪い。ここが悪い。こういうこともやらなければいけない。これも入れなければいけないという提言になると、これを作り直すとか、考え直すということが出てくる。時間がかかってもよいのならば、行財政改革は、本当はもっと根っこの部分を変えていかなければならないが、今回は根っこまで行っていない。根っこの方を今からやると、また一に戻る |
| 4 | <b>修正：一覧表 1 0 / 1 2</b><br>「よって、改修計画の策定にあたっては、優先順位を付するなどの方法も考慮され、効率的かつ効果的な取組みとされたい。」を、「よって、改修計画の策定にあたっては、施設の統廃合の検討を考慮しつつ優先順位をつける方法を用い、効率的かつ効果的な取組みをされたい。」に修正  | 施設の改善については、施設の統廃合ということも、全体的には出ていた意見であり、それをここへ盛り込むべきである   |

|   |  |   |
|---|--|---|
| 5 | <p><b>修正：一覧表 11 / 12</b></p> <p>「民間委託の検討にあたっては、学校給食運営審議会においても十分論議される必要があり、町としても実績やノウハウなどを積んだ上で判断する必要があるが、すでに鞍手町社会福祉協議会で行われている老人給食においては、民間委託で行っており、特に問題は生じていないことも参考とし検討されたい。」を、「民間委託の検討にあたっては、学校給食運営審議会において十分議論される必要がある。町としても、一旦民間委託したら直営に戻すことが難しいことや、先進的な取組みをしているところでは、あえて自校方式に切り換えているところもある。また、鞍手町社会福祉協議会で実施している老人給食の民間委託の実施例等々の事例を十分調査・研究されたい。」に修正</p> | <p>老人給食の受給者が減ってきているという話を聞いている。老人給食は、全く問題無くうまくいっていて、町民に喜んでいただけているということなのかどうか、「問題は無い」という問題の中身を一度、事務局で精査していただきたい</p>   |
| 6 | <p><b>文字を削除：1の</b></p> <p>「恐れがある」を削除</p>   | <p>「十分な成果を引き出せない要因になる恐れがあるので」と書かれている。この「恐れがある」という表現は削除し、「要因になるので」ということで十分</p>   |
| 7 | <p><b>文字挿入により修正：3の</b></p> <p>「わかりやすい公表体制」を、「わかりやすい速やかな公表体制」に修正</p>  | <p>スピードをもって公表するということが必要</p>   |
| 8 | <p><b>後段を削除：4の</b></p> <p>「なお、別紙においては、審議過程において出された各委員からの様々な意見についても掲げている。この中には、「推進委員会の提言」には組み込まれなかった意見もあり、当推進委員会としては議事録の公表により各意見等の主旨を尊重していくこととしているので、これらについては参考とされたい。」を削除</p> <p>前段において、意見等についても考慮することを盛り込んでいるため</p>  | <p>「プラン内容の最終決定にあたっては十分ご考慮された上、実施にあたっては最大の改革効果を創出するよう努められたい」を、「プラン内容の最終決定にあたっては、推進委員からの意見をも十分考慮された上、修正し、実施にあたっては町民の期待に応える改革効果を創出するよう努められたい。」とした方が町民にはよくわかる</p> |

|    |  |   |
|----|--|---|
| 9  | <p><b>項目の追加：4の</b> として</p> <p>「各具体的改革項目の指標においては、現時点では具体的な数値を示すことが難しいものもあるが、実施段階においては、プランの見直しにより数値を明らかにし、住民に分かりやすい内容とされたい。」を として追加</p>                | <p>補助金の総額をどの程度どうするのが欠落した提言になっている</p> <p>財政シミュレーションによる赤字が何故25億になるか、詳細な項目ごとの数字は明らかにされてないので、住民が見てもわからない</p> <p>数字はある程度明らかに、大まかな目標として出せる部分があれば、出した方が誰が見ても分かりやすい</p> |
| 10 | <p><b>修正：5の</b></p> <p>「PDCAサイクルにより改革効果を引き出していくためには、改革項目を掲げる上で何が問題だったのかを見失うことのないように努められたい。」を、「自らが町民のために何をなすべきかという問題意識を常に持ち、改善を積み重ねるよう努められたい。」に修正</p> | <p>「PDCAサイクルにより改革効果を引き出していくためには、改革項目を掲げる上で何が問題だったのかを見失うことのないように努められたい」を、「自らが町民のために何をなすべきかという問題意識を常に持ち、改善を積み重ねるよう努められたい。」とした方が町民にはよくわかる</p>                      |
| 11 | <p><b>項目の削除：5の</b> を削除</p> <p><b>削除に伴い番号繰り上げ</b></p> <p>5の を、 に繰り上げ</p>  | <p>は、重複している項目</p>   |
| 12 | <p><b>修正：5の</b> を として</p> <p>「削減の方向だけで数字合わせになることは適切でない。必要により維持すべき部分と削減すべき部分を十分精査し、」を、「鞍手町のあるべき姿に近づくよう、維持すべき部分と削減すべき部分を十分精査して」に修正</p>                 | <p>の「削減の方向だけで数字合わせになることは適切でない」を、「鞍手町のあるべき姿に近づくよう、維持すべき部分と削減すべき部分を十分精査して」とした方が町民にはよくわかる</p>  |

|    |  |   |
|----|--|---|
| 13 | <p><b>項目の追加：5の として追加</b></p> <p>「行財政改革を推進する上では、鞍手町の将来ビジョンを視野に入れ、行政も住民も、それぞれの立場からできることを自ら考え、自ら行動へ移す様に意識改革を図ることが肝要であり、そのための工夫と行動が必要である。各分野で行政がやらなければならないことを明らかにし、行政と住民の協働によるまちづくりの実践の場を拡充されたい。」を として追加</p> | <p>この中に書いてないことを に入れたい。行政でなければやれないことは何か。行政でやることは何か。これは、あるべき鞍手のビジョンの中に、当然含まれてくることだから、そういうことを決めて、そして、責任を持って住民がやらなければいけないことは何か。「こういうことは住民でやってください」と住民の協力を得なければ、行財政改革はできない</p> <p>住民と行政が、協働でやっていくことはどうということかの検討は、これからされると聞いている。そういったことを、ここで謳った方がよい</p> <p>行政が住民に対して、これは行政でやりますが、これは町民でやりなさいということは、難しい。それ以前に、町民の意識付け、意識改革というような手段を考えなければいけない。自然に、「町民は行政に対して何ができるか」という前向きな姿勢を持ってもらうという意識改革をどうやってするか。そういう雰囲気が出てくれば、町のビジョンやあるべき姿の方向に持っていきやすいし、そこが根幹になる。そういう意味の文言を、含めればよい提言になる。</p> |
|----|--|---|